

平成30年12月13日
株式会社中国銀行

アライアンス提携行による外貨建てシンジケートローンの組成について

当行では、「TSUBASAアライアンス」¹の枠組みを活用し、千葉銀行が組成する貸出先 Knutsen NYK Offshore Tankers AS 向けの外貨建てシンジケートローンに参加しましたのでお知らせいたします。

貸出先の Knutsen NYK Offshore Tankers AS は、ノルウェーにある日本郵船株式会社（代表取締役社長 内藤 忠顕）の関連会社で、海底油田を採掘するシャトルタンカー事業²をグローバルに展開しています。

同社の事業が拡大するなかで、機動的な資金調達枠を確保し、邦銀との取引も広げたいという親会社のニーズに対し、千葉銀行が中心になりTSUBASAアライアンスを活用したシンジケートローン組成に至ったものです。

当行は、今後もお客さまへ提供する商品・サービス向上に向け、戦略的アライアンスを積極的に活用してまいります。

1. シンジケートローンの概要

- (1) 契約締結日 : 平成30年12月13日(木)
- (2) 組成総額 : 45百万米ドル
- (3) アレンジャー : 千葉銀行
- (4) 参加銀行 : 当行、千葉銀行、第四銀行、伊予銀行、武蔵野銀行
- (5) 貸出形態 : コミットメントライン

2. 貸出先 Knutsen NYK Offshore Tankers AS の概要

- ・所在地 : ノルウェー ハウゲスン
- ・業種 : シャトルタンカー運航
- ・設立年月日 : 2010年2月

- 1 当行、千葉銀行、第四銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行の7行が参加する地銀広域連携の枠組み。
- 2 海底油田上にある石油生産・貯蔵・積出施設等から海上に停泊したまま油を積み込み、陸上の石油貯蔵基地または石油精製基地までの輸送に従事するタンカーを運航する事業。

以上